

平成 26 年度公益財団法人春日井市健康管理事業団事業計画及び収支予算

I 事業計画

1 基本方針

春日井市が設置する健康管理施設の指定管理者として、健康管理センター、総合保健医療センター及び保健センターの施設全体にわたる維持管理を行うとともに、休日・平日夜間急病診療、健診事業、健康づくり事業等を実施し、市民の健康保持、増進に寄与する。

2 事業計画

(1) 休日・平日夜間急病診療

ア 目的

健康管理センター及び総合保健医療センターにおいて、休日及び平日の夜間における急病患者に適切な医療を提供する。

イ 内容

診療日	診療科目	診療時間	実施日数 (日)	患者数 (人)
土曜日	内科・小児科	午後 6 時から午後 9 時	49	1,650
日曜日・休日 及び年末年始	内科・小児科・外科	午前 9 時から正午 午後 1 時から午後 5 時 午後 6 時から午後 9 時	71	11,230
	歯科	午前 9 時から正午		320
平日夜間	※ 1 内科・小児科・外科	午後 9 時から午後 11 時 30 分	41	1,900
	※ 2 内科・小児科	午後 9 時から午後 11 時 30 分	204	
計			365	15,100

※ 1 平成 26 年 4 月 1 日から平成 26 年 6 月 1 日 (健康管理センターにおける診療科目)

※ 2 平成 26 年 6 月 2 日から平成 27 年 3 月 31 日 (総合保健医療センターにおける診療科目)

(2) 健診事業

ア 目的

疾病の早期発見及び疾病予防に対する意識の向上を図る。

イ 内容

健診名	内容	実施施設	実施回数 (回)	受診者数 (人)	
人間ドック	81 項目の検査がある 総合健診	総合保健医療センター	202	8,200	
人間ドック結果説明	人間ドック受診者に対し 当日結果説明		202	8,200	
オ プ シ ョ ン 検 査	内臓脂肪測定		インピーダンス法による 測定	202	800
	動脈硬化検査		血圧脈波による検査	202	800
	甲状腺検査		甲状腺機能ホルモンなど を調べる	202	800
	BNP検査		心臓への負担の程度を 調べる	202	800
	胸部断層 X 線 撮影		複数の角度から肺を撮 影し所見を調べる	202	800
	喀痰検査		喀痰細胞診検査	202	800
	胃がんリスク 検査		ペプシノゲン検査とヘ リコバクター・ピロリ 抗体検査	202	800
	前立腺がん検 査		P S A 検査	202	3,500
	腫瘍マーカー 検査		主に肝臓、大腸、膵臓 がんを調べる	202	800
女性腫瘍マ ーカー検査	主に卵巣がんを調べる		202	400	
脳ドック	M R I ・ M R A ・ 頸動 脈超音波など		202	900	
骨密度検査 (人間 ドック受診時)	超音波による測定		202	3,500	
骨密度検査 (集団)	骨密度検査のみを希望 する者に月 1 回実施	10	300		

乳がん検査(総合)	触診と乳房X線撮影	総合保健医療センター	82	2,200
乳がん検査(施設)	医師会依頼による乳房X線撮影		50	1,700
子宮がん検査	内診と子宮頸部細胞診		41	1,100
基本健診	市民または市内に事業所を有する事業主およびその従業者を対象とした健診		202	2,000
生活習慣病予防健診	市国民健康保険及び後期高齢者医療加入者以外を対象とした健診		202	1,000
ヤング健診	受診機会の少ない40歳未満を対象とした健診	総合保健医療センター	202	1,000
		保健センター	6	420
特定健診(人間ドック受診時)	人間ドック受診者のうち市国民健康保険加入者を対象としたメタボリック健診	総合保健医療センター	202	4,800
特定健診	市国民健康保険加入者を対象としたメタボリック健診	総合保健医療センター	40	200
		保健センター	6	390
特定保健指導	特定健診受診の結果で対象となった人への動機づけ及び積極的支援	総合保健医療センター	-----	750
		保健センター	-----	90
計			3,871	47,050

(3) 健康づくり事業

ア 目的

健康づくりの実践と、健康管理に対する意識の向上を図る。

イ 内容

事業名	内容	実施施設	実施回数 (回)	受講者数 (人)
体力測定	健診受診者を対象に体力測定を実施し、事後支援講習会につなげる	保健センター	115	800
事後支援講習会	体力測定を受けた人を対象にウォーキング、エアロビクス、栄養料理実習等の講習会を開催し、健康づくり支援を行う	保健センター	481	24,800
健康づくり講座	主に市民を対象とした各種健康づくり講座や健診受診者を対象としたフォローアップ教室等を開催する	総合保健医療センター	10	150
		保健センター	219	4,300
計			825	30,050

(4) 貸館事業

ア 目的

スポーツ、教育を通じて心身ともに健康的な生活を送るための活動を支援する。

イ 内容

施設名	利用設備	利用目的等	面積等
保健センター	運動訓練室(ヘルスポート)	体育室として利用 バレーボール、バドミントン、卓球等	546.44 m ²
	大会議室	各種講座、講演等	100 席
	家庭看護室	各種相談等	約 30 畳
	栄養指導室	料理教室	調理設備 5 台設置

(5) 施設管理

ア 目的

休日・平日夜間急病診療、健診事業、健康づくり事業、貸館事業及び春日井市が

実施する各種事業の円滑な実施を図る。

イ 概要

施設名	敷地面積	延床面積	
健康管理センター	3,131.81 m ²	北棟(2階建) 南棟(4階建)	1,461.01 m ² 2,684.78 m ²
総合保健医療センター	春日井市民病院敷地内	4階建	9,084.28 m ² ※
保健センター	8,223.23 m ²	3階建(一部4階建)	2,972.64 m ²

※ 市民病院部分含む。うち、総合保健医療センター部分及び市民病院との共有部分
7,481.87 m²